



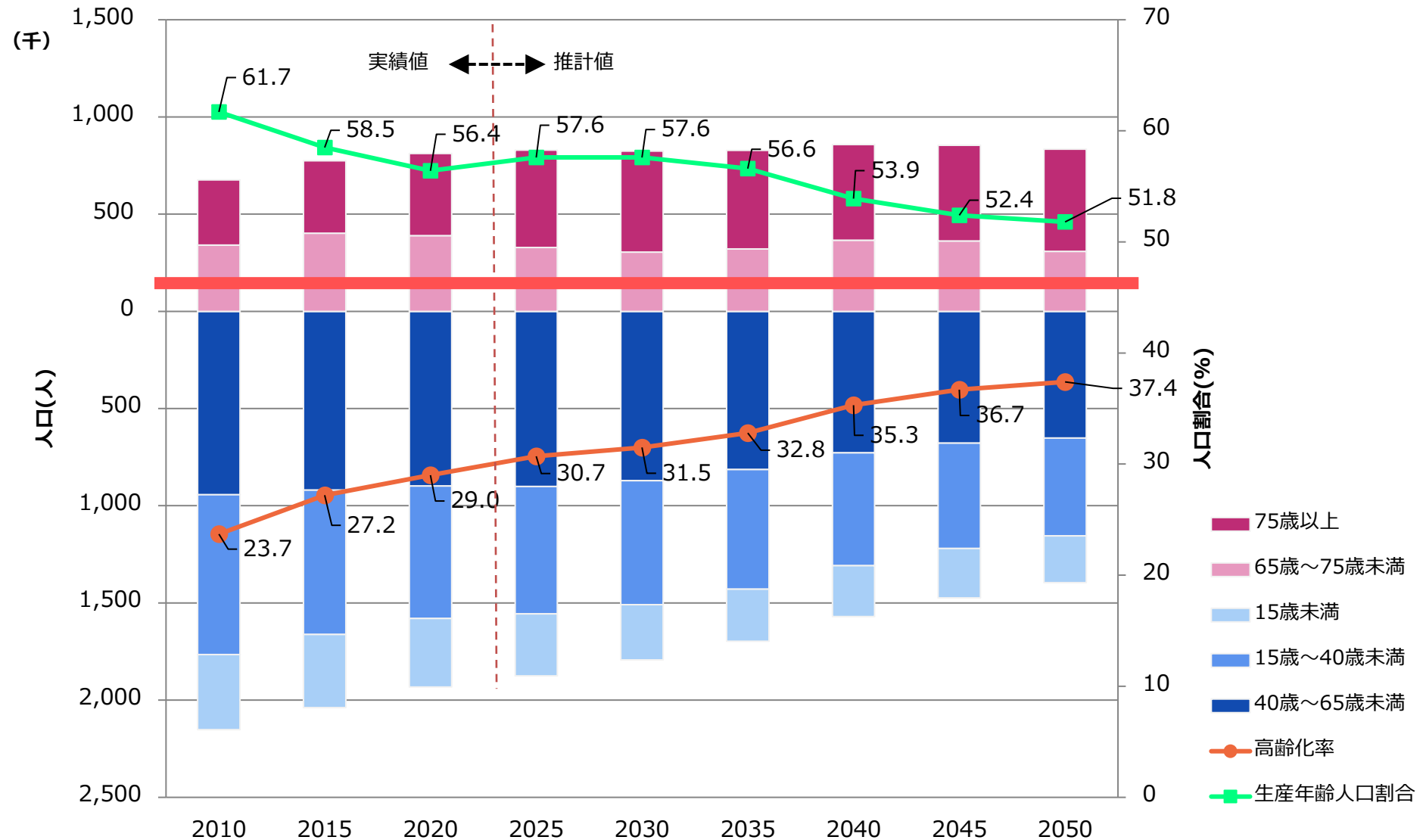
広島県内の移動支援の実施状況と 生活支援体制整備事業について

広島県健康福祉局
地域共生社会推進課

広島県内の移動支援の現状について



広島県の人口の推移

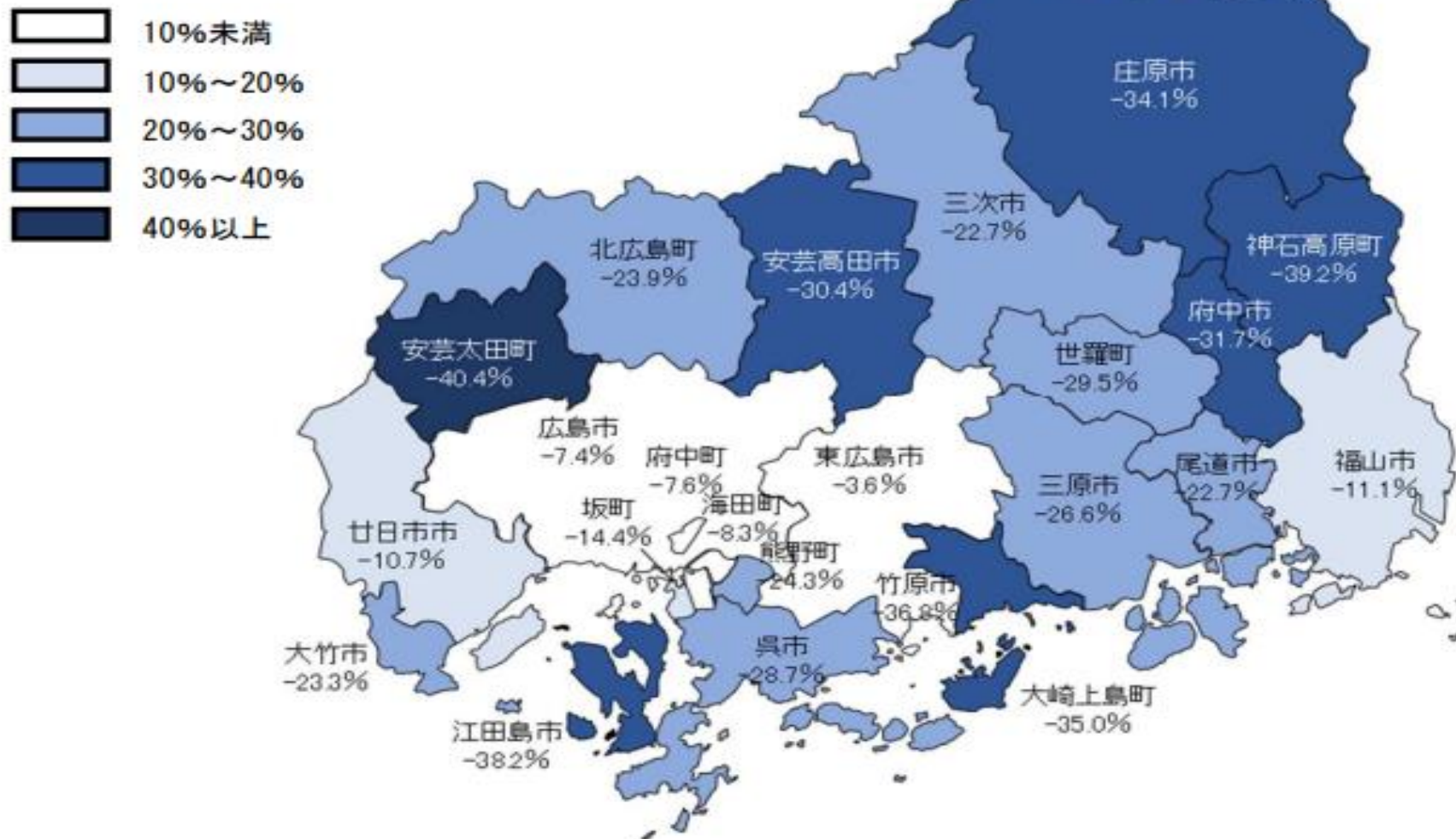


(出典) 2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」

2025年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」見える化システムより作成

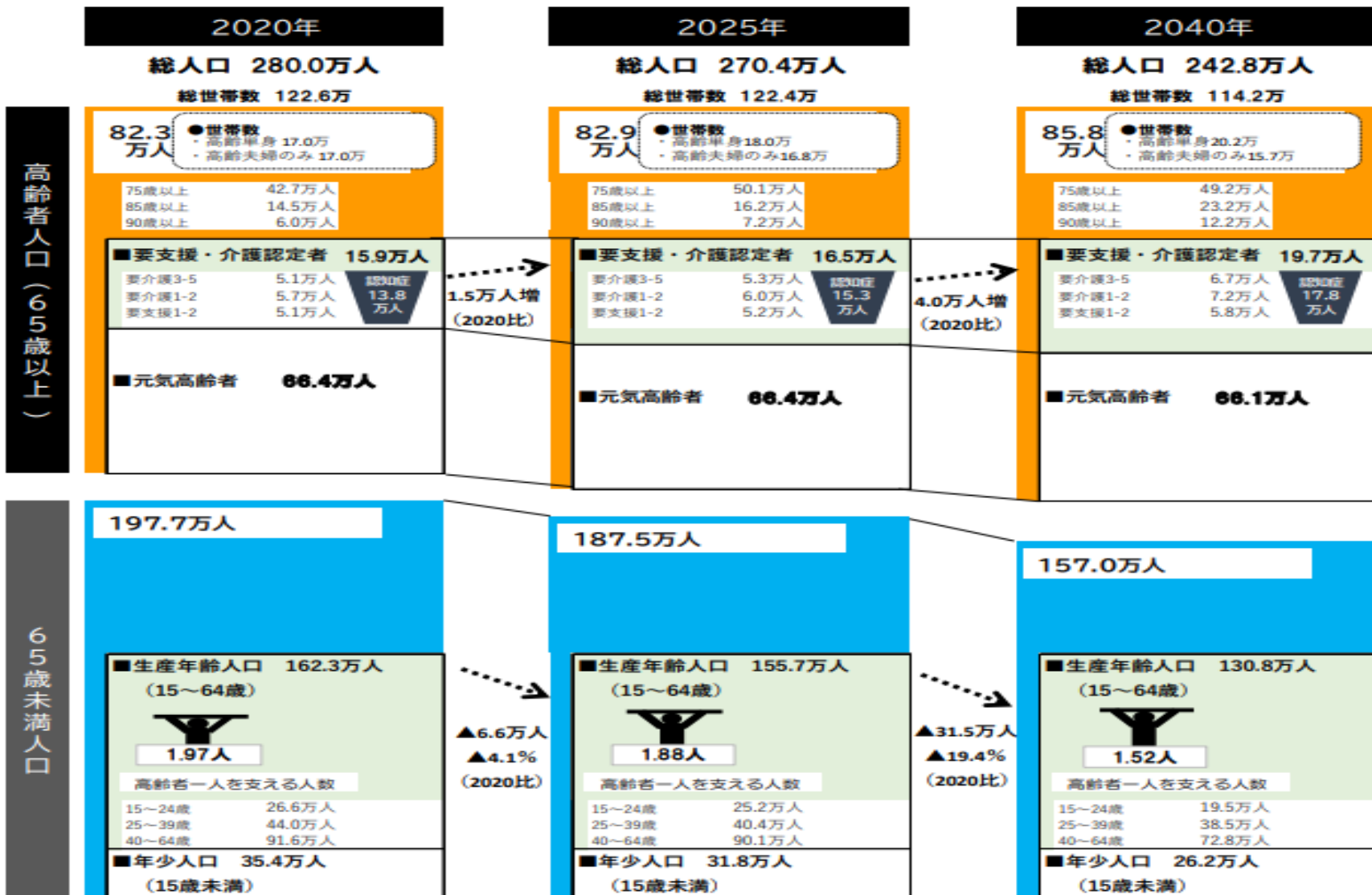
人口構造の変化のスピードに地域差が生じている

令和2年を基準とした令和22(2040)年の人口の減少率

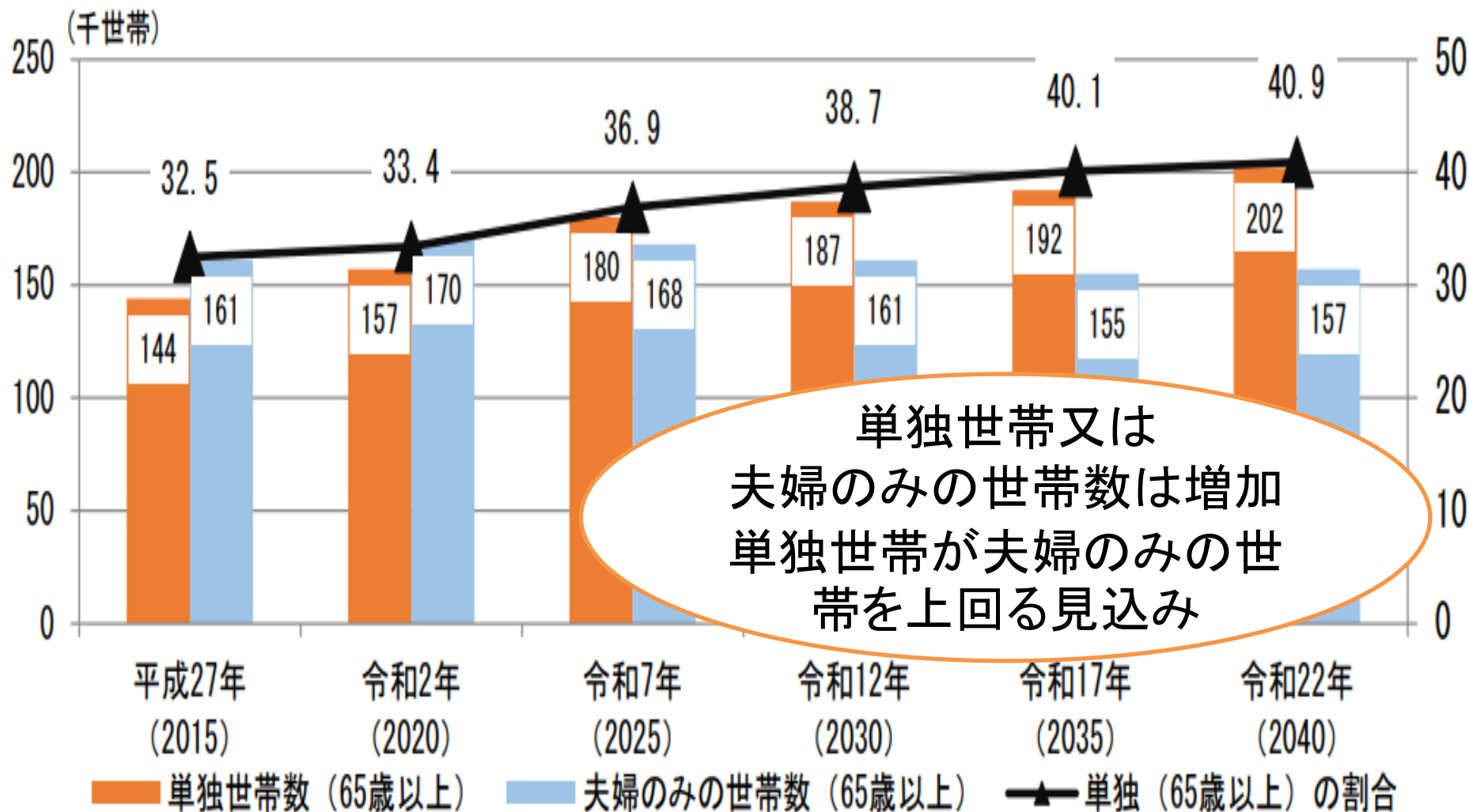


2025年・2040年の広島県の姿

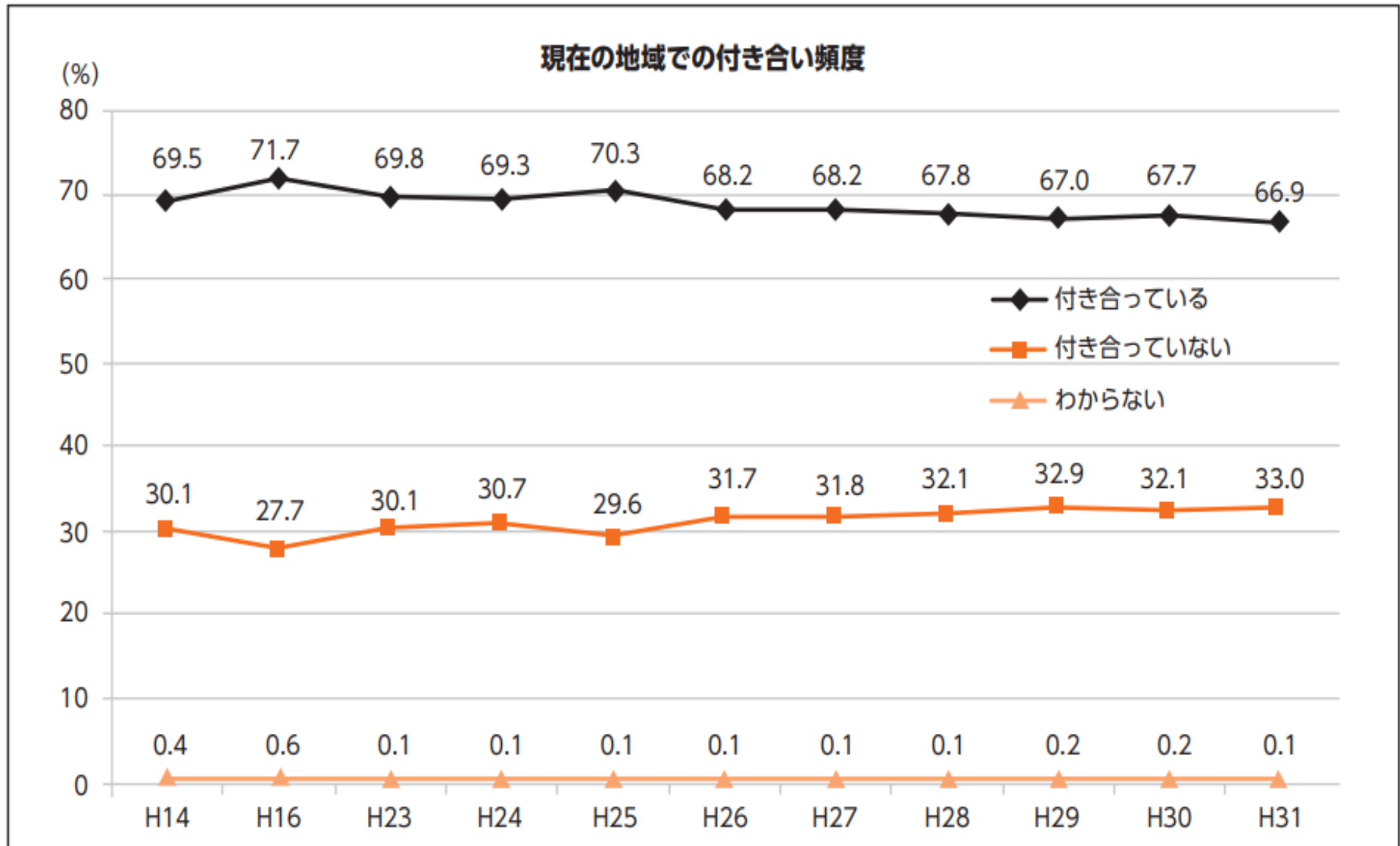
2020年・2025年・2040年の広島県の姿



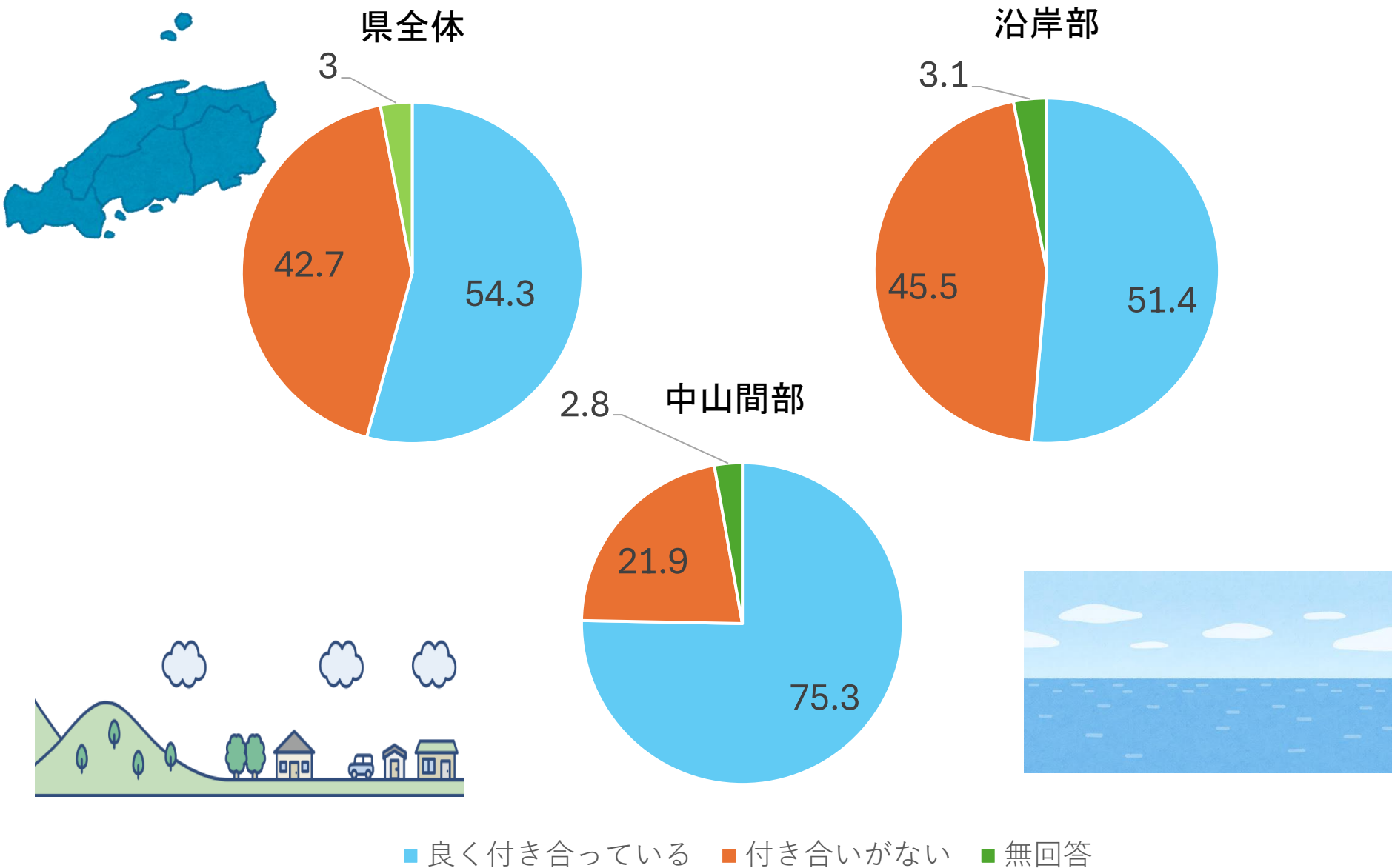
広島県の高齢者世帯の推移



現在の地域での付き合いの頻度（全国）



地域とのつながり状況等 近所の方との付き合いの頻度



地域包括ケアシステムにかかる県民の安心感に関するアンケート調査結果

③ 医療や介護が必要になった時を現在不安に感じている理由について（40～64歳と65歳以上との対比）

（単位：％）

選択肢	40～64歳	65歳以上	全体
近隣に病院がないなど医療に不安がある	11.3	12.2	11.7
在宅の介護サービスに不安がある	17.1	24.4	20.3
自宅にいられなくなった時、医療や介護に不安がある	34.5	46.1	39.6
身体が動かしにくくなるなどした時に支えてくれる身近な家族や知人などがいない	26.0	23.8	25.1
食事や買い物などの生活支援や見守りに不安がある	22.8	27.7	25.0
自分の健康に不安がある	31.3	35.7	33.2
自分が参加できる地域の場所がない	6.8	5.2	6.1
特に大きな理由はないが、ばく然とした不安がある	43.9	39.3	41.9
その他	5.3	2.1	3.9

※回答数 1,177 人（40～64歳 661 人、65歳以上 516 人）、割合は 100%になるよう端数調整

④ 自身の老後（将来）の不安とその内容について（40～64歳と65歳以上との対比）

（単位：％）

選択肢	40～64歳		65歳以上		全体	
感じたことがある	36.7	74.5	28.3	72.3	32.5	73.4
なんとなく感じたことがある	37.8		44.0		40.9	
あまり感じたことはない	15.7	25.5	20.9	27.7	18.3	26.6
感じたことはない	9.8		6.8		8.3	

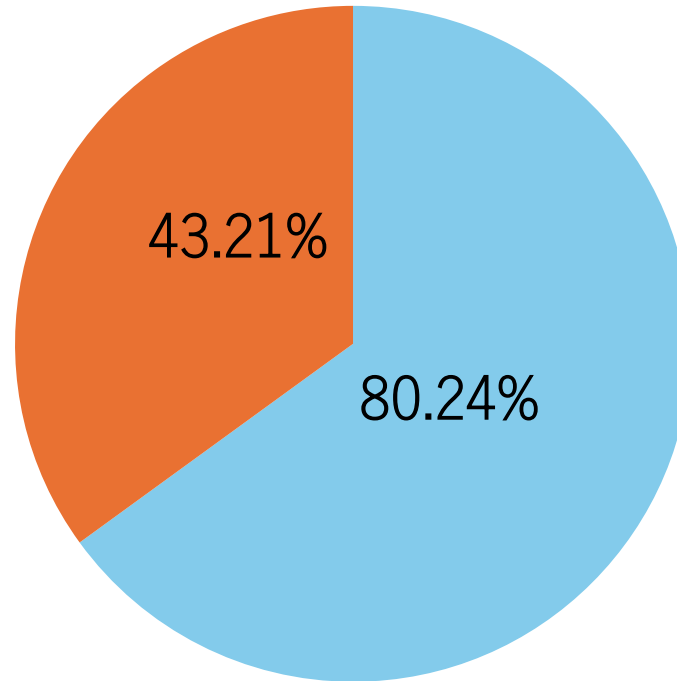
※回答数 2,000 人（40～64歳 1,000 人、65歳以上 1,000 人）、割合は 100%になるよう端数調整

（単位：％）

選択肢	40～64歳	65歳以上	全体
経済的な負担に関する不安	71.5	54.9	63.4
病気やケガなどの健康不安	56.8	68.2	62.4
介護に関する不安	42.4	46.1	44.2
認知症に関する不安	38.3	48.7	43.4
自宅内（階段・風呂など）での転倒事故の不安	17.2	20.2	18.7
心身が弱った時などの生活やちょっとした困り事への支援に関する不安	24.4	27.9	26.2
ご近所づきあいや、地域で参加できる場所に関する不安	11.1	10.4	10.8
人間関係・近隣トラブルの不安	13.4	11.2	12.3
家族や子どもに面倒をみてもらえるのかどうかという不安	12.6	14.8	13.7
家族や子どもに負担や迷惑をかけるのではないかと不安	25.0	37.1	30.9
行政手続きや、契約、財産管理に関する不安	16.9	16.2	16.6
ICT（情報通信技術）に不慣れなことへの不安	7.9	8.7	8.3
交通事故を引き起こしてしまう不安（逃走など）	10.9	12.4	11.6
運転免許を返納した後の移動に関する不安	14.9	21.9	18.3
交通事故や犯罪に巻き込まれる不安	13.4	14.2	13.8
自然災害で逃げ遅れる不安	14.1	14.1	14.1
孤独死に対する不安	19.6	11.9	15.8
その他	0.9	1.5	1.2

※回答数 1,468 人（40～64歳 745 人、65歳以上 723 人）、割合は 100%になるよう端数調整

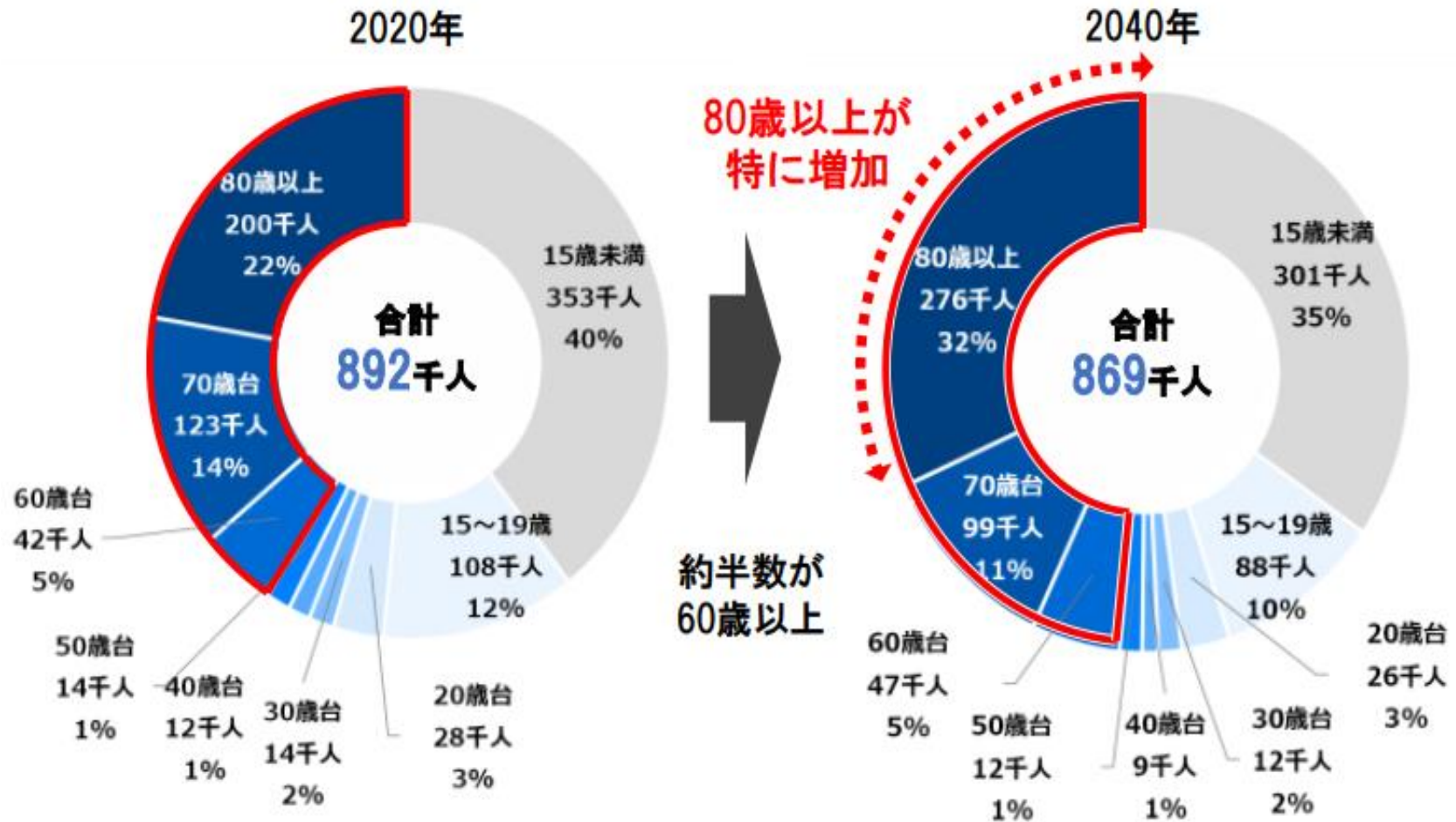
高齢者人口（65歳以上）と 運転免許保有者の割合



■ 男性 ■ 女性

参照: 広島県警察「広島県運転免許保有者数」(R6年6月現在)、広島県人口移動統計調査表5表一1年齢(5歳階級)別、男女別推計人口

運転免許を持たない人の年齢別内訳



参照: 広島県地域公共交通ビジョン令和6年3月

出典: 警察庁「運転免許統計 補足資料2」、総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」

※2040年の免許保有率は2020年と同じとして算出。端数処理で、合計と内訳の計とが一致しない場合がある。

社会参加がフレイル予防にも重要

ドミノ倒しにならないように!



～社会とのつながりを失うことがフレイルの最初の入口です～



高齢化率が増加

高齢者を支える生産年齢人口の減少

運転免許を持たない
80歳以上高齢者の増加

働き手や担い手が減少

移動支援の必要性が
高まっている



高齢者世帯の単身世帯の増加

交通サービスの持続可能性の低下

地域のつながりの希薄化

高齢者の移動がますます制約される

長距離歩くのがしんどい。
最近体力が弱ってきた気が
する...



運動等
サービスC
介入

杖がなくても歩けるように
はなったが、スーパーまで
1人で行くのは不安...

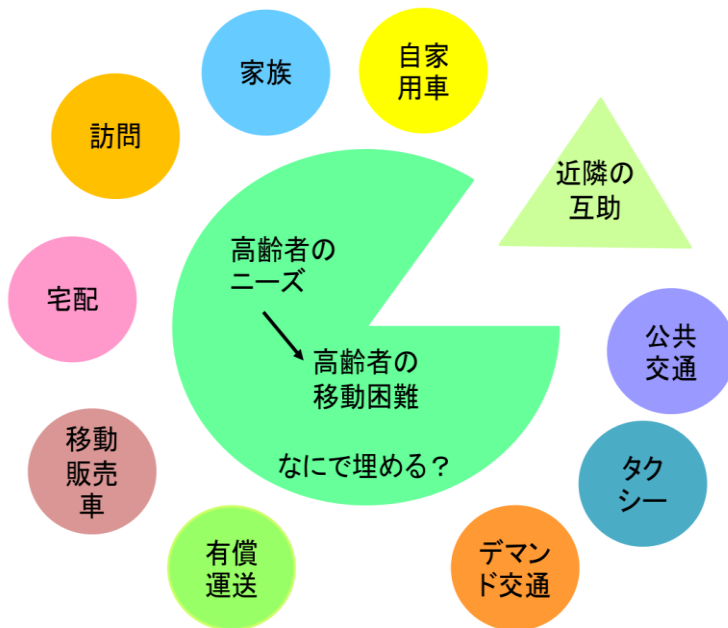
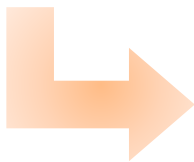


ゴルフをしたい。
サロンで友人と新
しいことをやりた
い...



ゴール

本人がしたいことを選択
できるように、身体機能
は維持しながら、移動支
援でサポートする。



機能回復し、やりたいこと、
可能性が広がり、生きがい
を見つけることができる状
態になること

広島県内の移動支援の 取組状況について

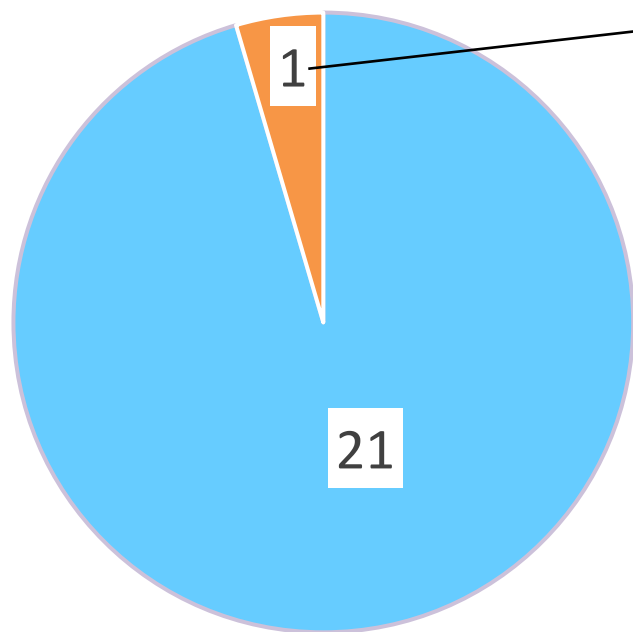
移動支援に係る状況調査

【時期】令和5年10月実施

【対象】各市町地域包括ケア担当課
各市町の生活支援コーディネーター

【内容】
移動支援の課題や協議の場の有無等

【市町】 移動支援の課題がありますか

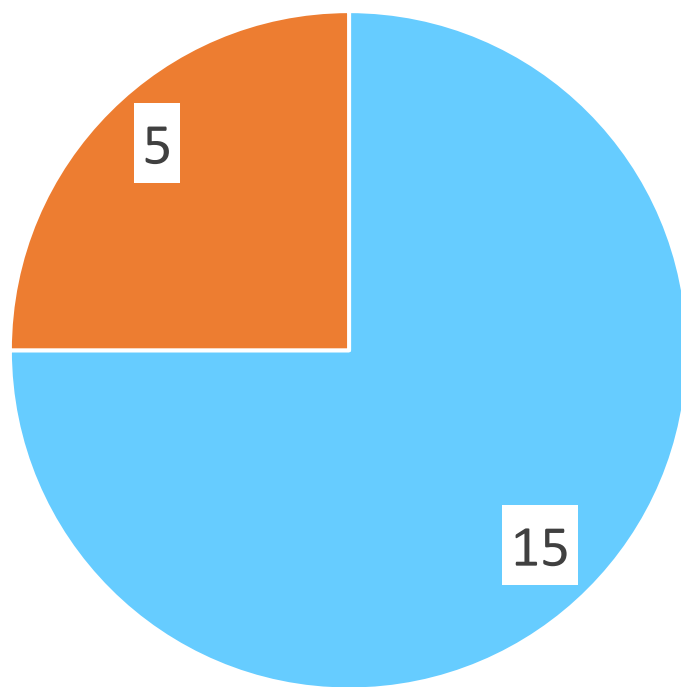


今後、移動支援のニーズは出てくると思いますか？の問いに対して、「はい」と回答。

■ はい ■ いいえ

n=22

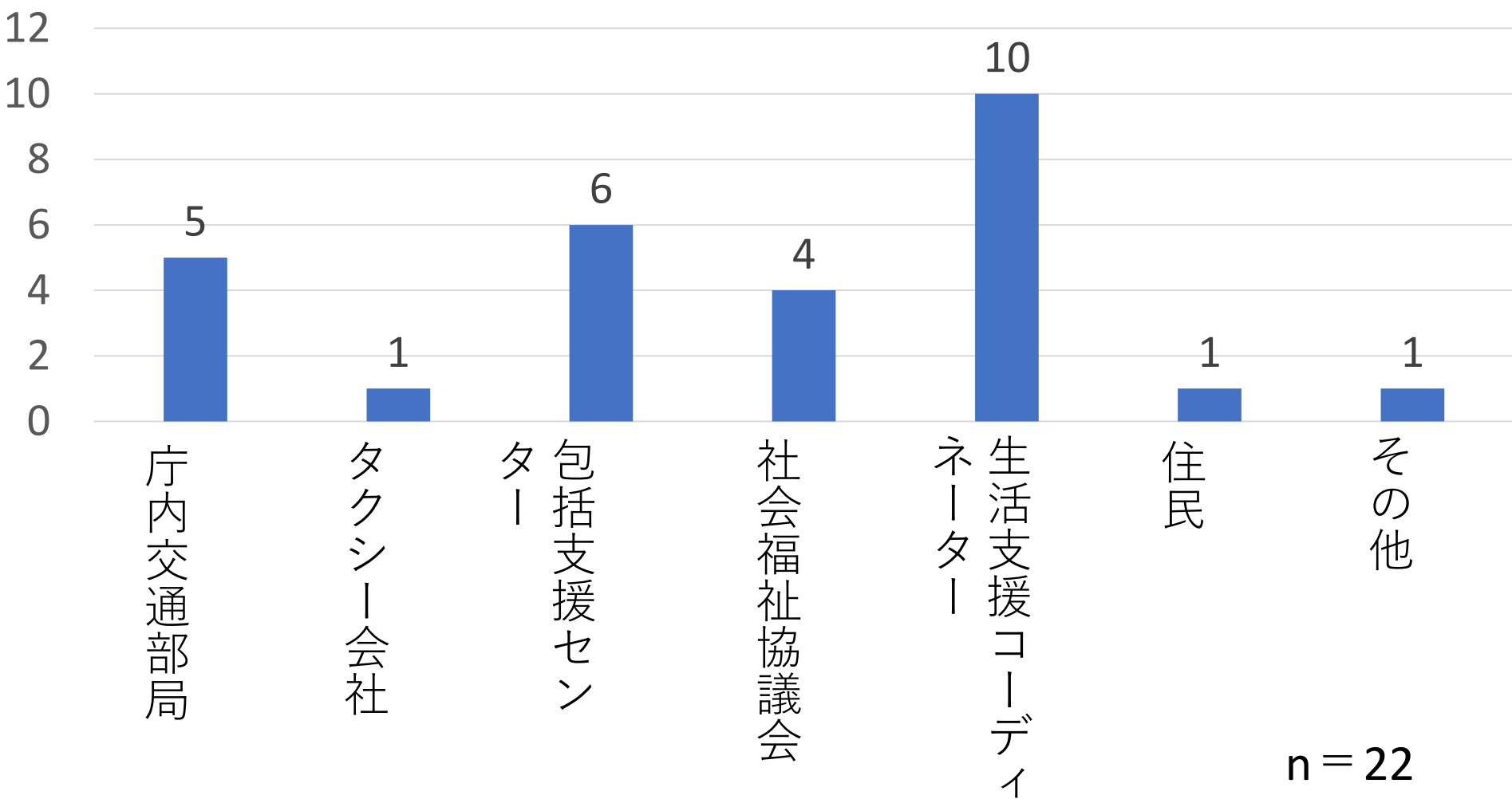
【市町】 関係者（機関）との話し合いの場を 持っていますか？



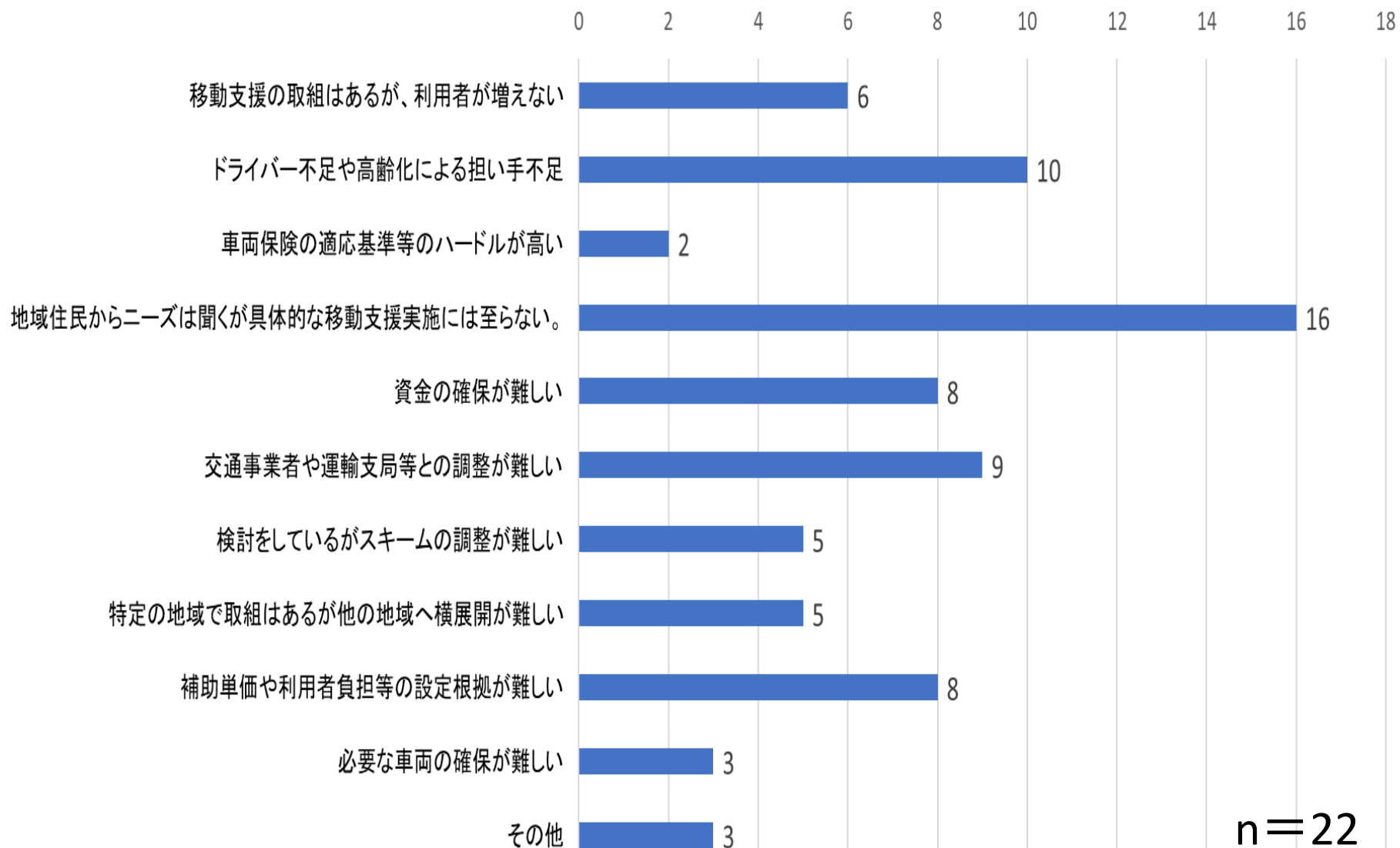
■ はい ■ いいえ

n = 22

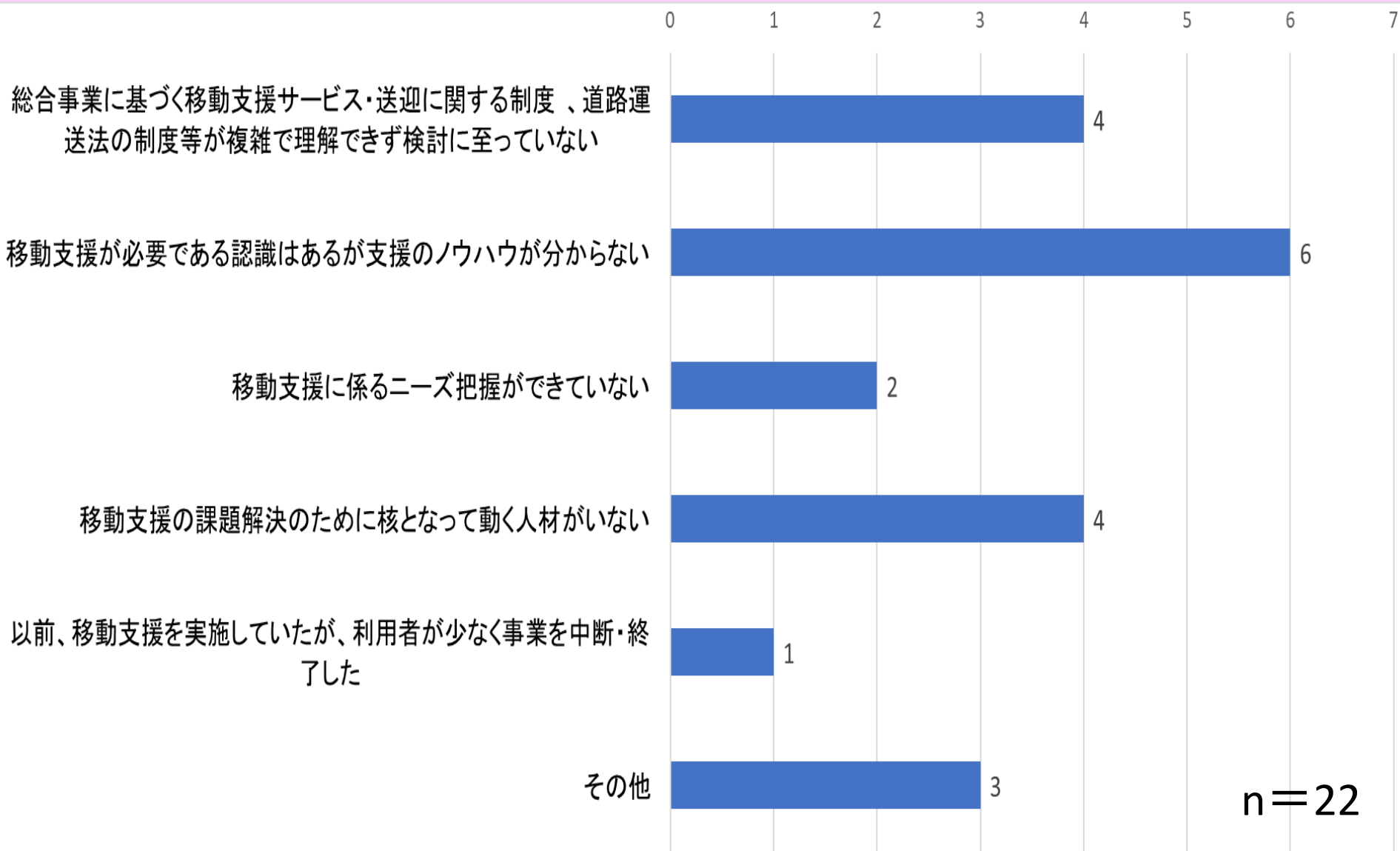
【市町】話し合いの場の参加者について



【市町】 移動支援に関する課題について



【市町】 移動支援の取組がない場合、取組が実施されていない理由について



【市町】 移動支援の実施状況

	類型①	類型②	類型③	類型④	類型⑤	乗合い タクシー	デマンド型 乗合タクシー	コミュニ ティバス	地域住民の 乗合い	その他（上記以外 で市町で実施して いる支援）
広島市				●						
呉市										
竹原市			●			●	●	●		●
三原市							●			
尾道市							●	●	●	●
福山市					●	●				
府中市						●	●			
三次市										
庄原市						●				●
大竹市			●							
東広島市			●							
廿日市市		●	●							
安芸高田市							●	●	●	
江田島市						●	●			
府中町							●	●		
海田町			●					●		
熊野町		●						●		
坂町								●		
安芸太田町										
北広島町										
大崎上島町			●					●		
世羅町						●	●	●		

【市町】 移動支援を進めるための 県への要望について

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18

研修会（総論）

6

研修会（県内外の事例紹介等）

17

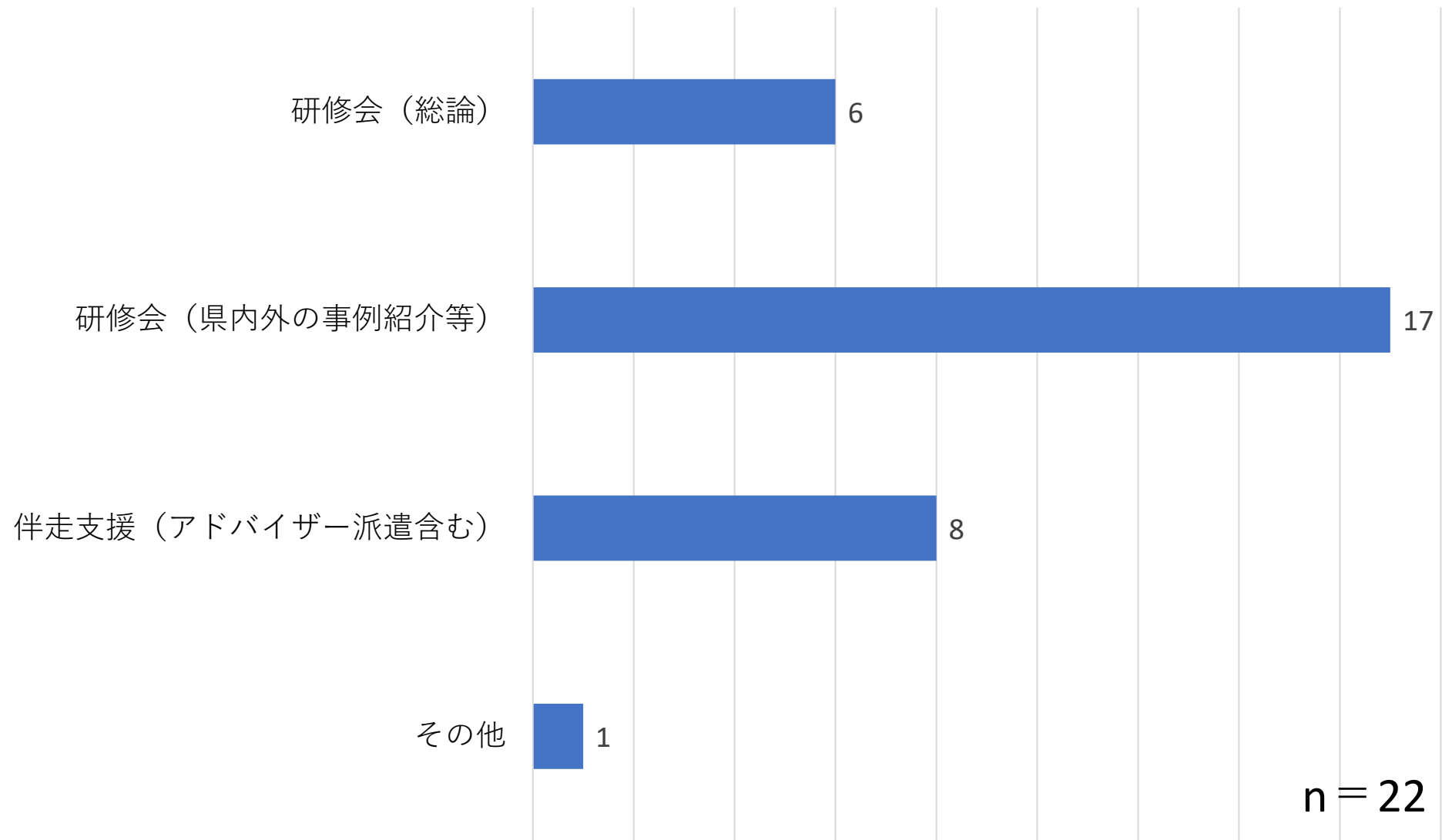
伴走支援（アドバイザー派遣含む）

8

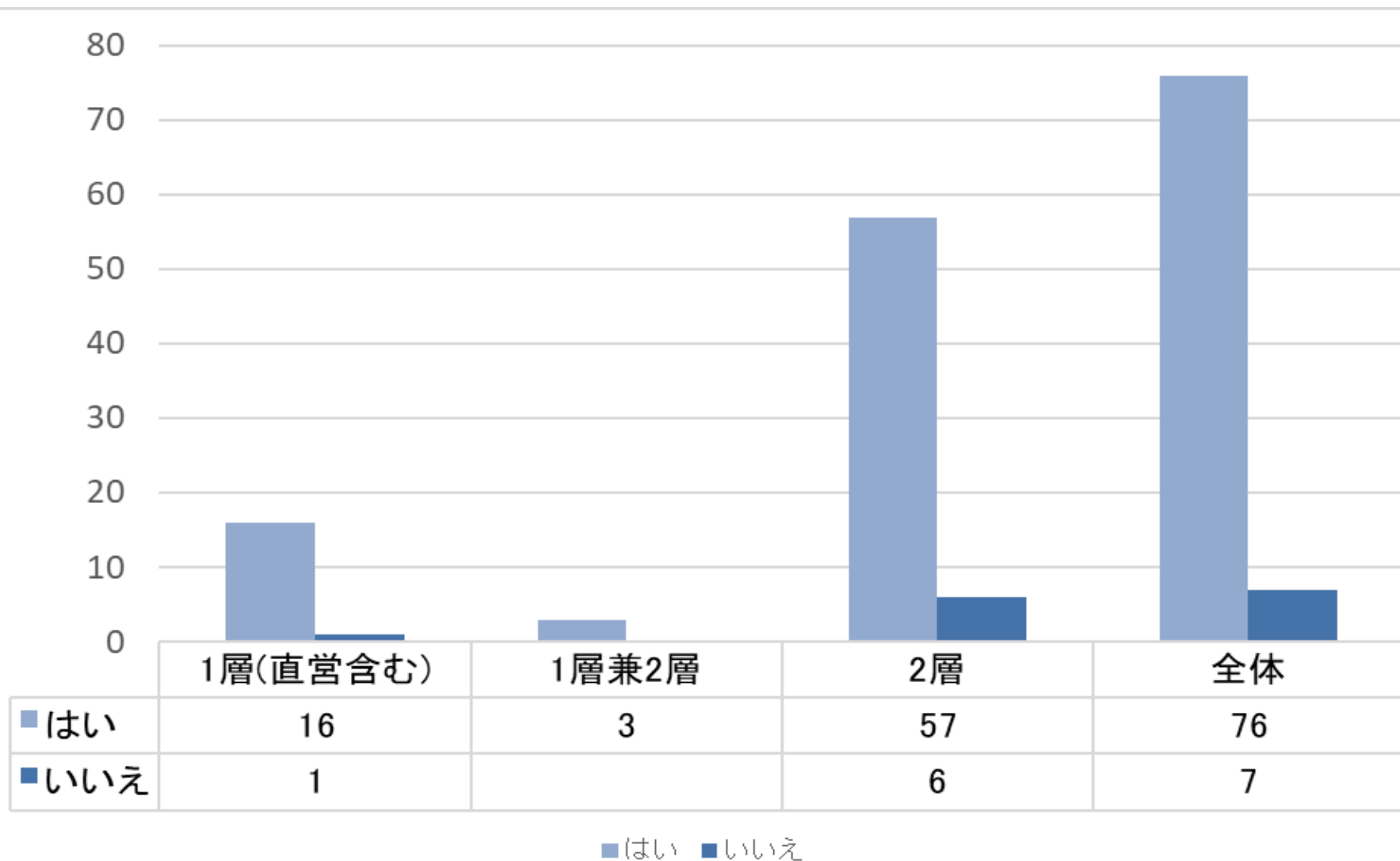
その他

1

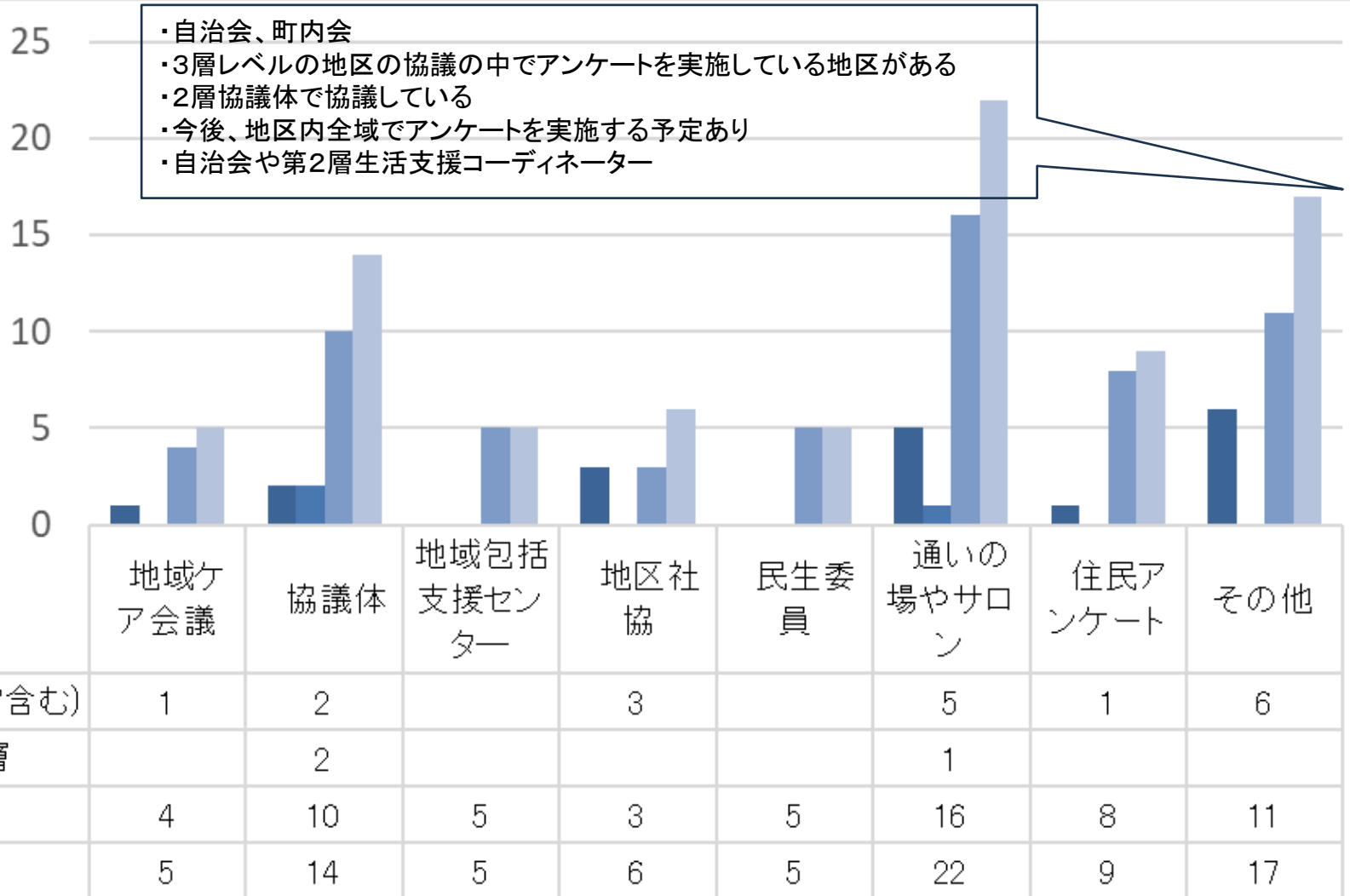
n = 22



【SC】 移動支援のニーズを把握していますか。

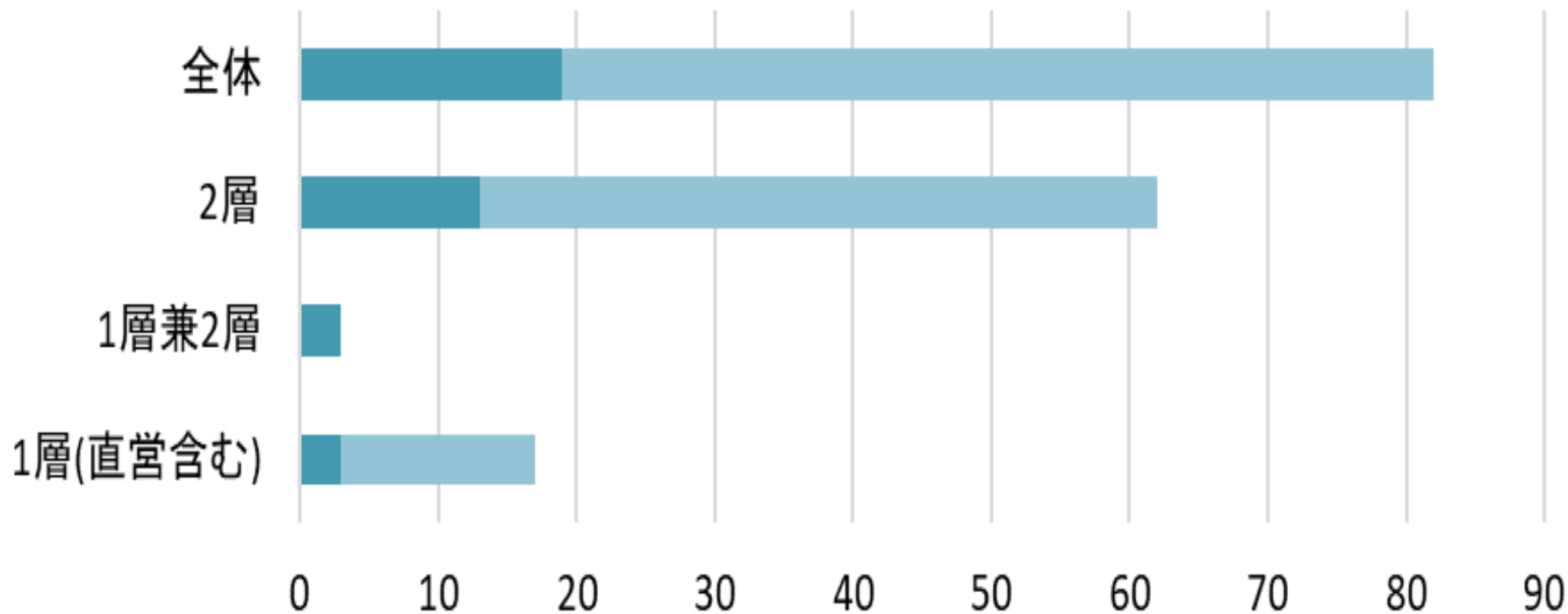


【SC】 誰からの声でニーズを把握していますか。



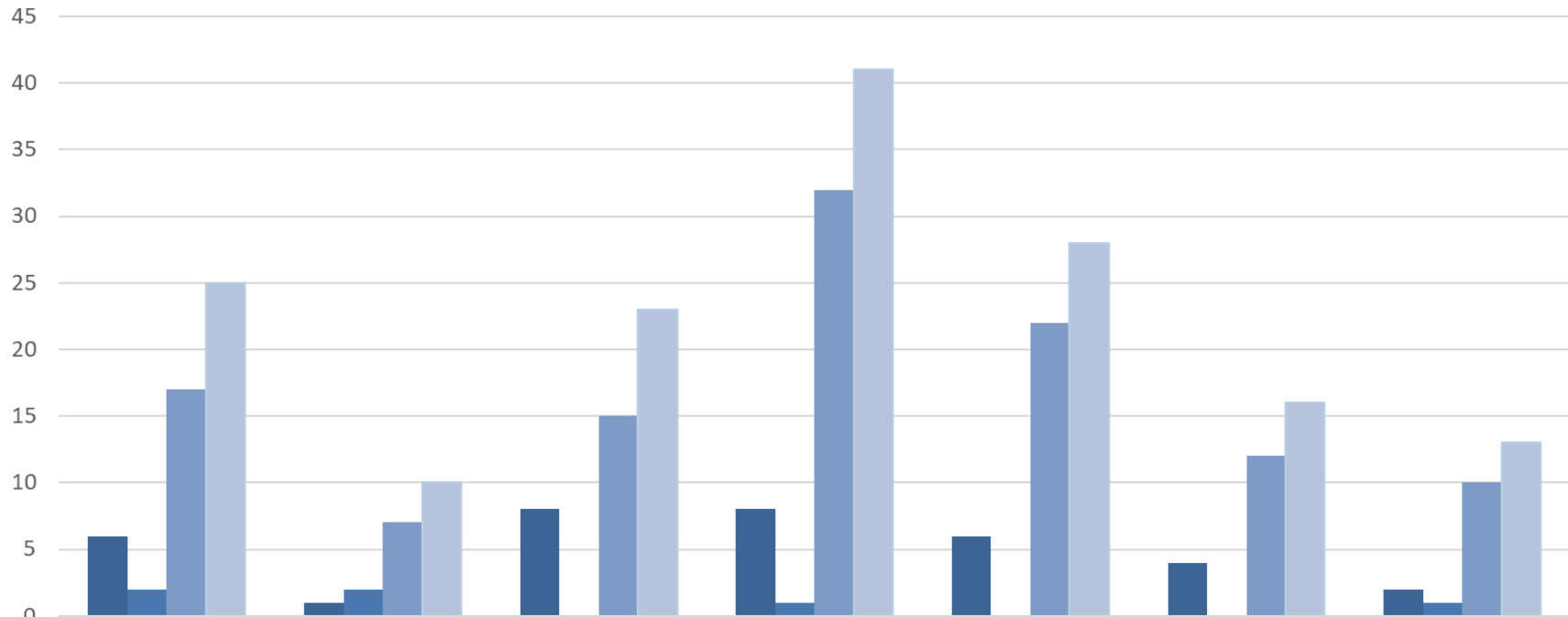
■ 1層(直営含む) ■ 1層兼2層 ■ 2層 ■ 全体

【SC】 SCとして既に関わった、現在関わっている移動支援の取組事例について



	1層(直営含む)	1層兼2層	2層	全体
■ はい	3	3	13	19
■ いいえ	14		49	63

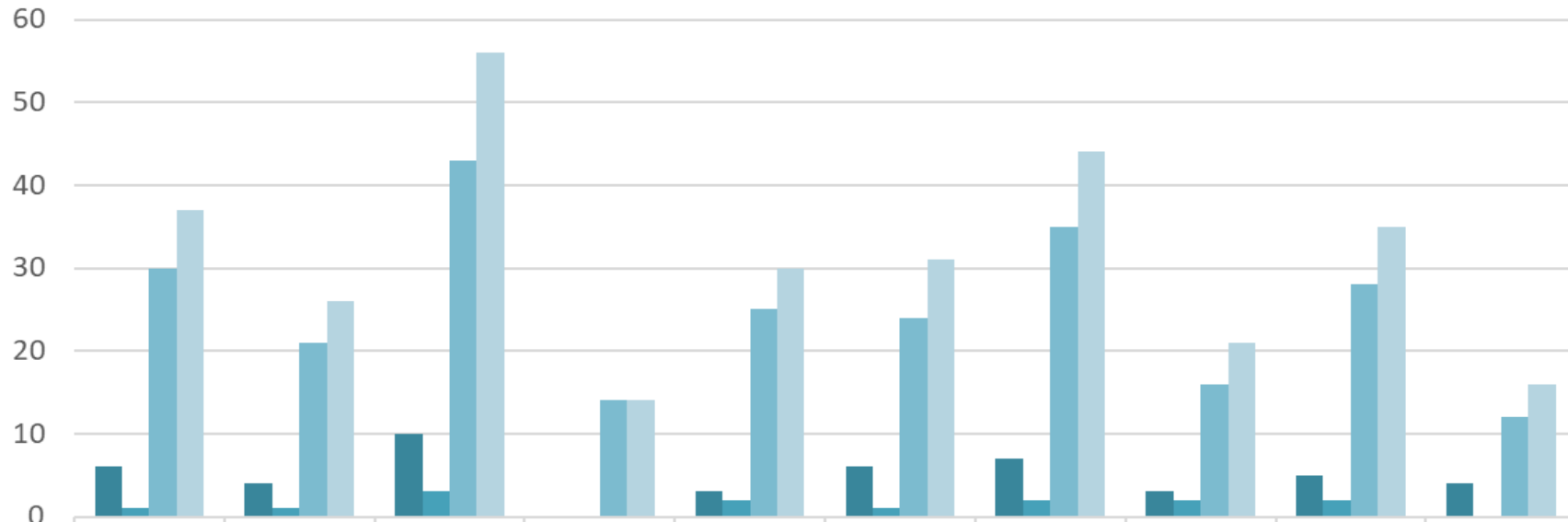
【SC】 移動支援について、地域で活動されている中での地域の状況について



地域状況	1層(直営含む)	1層兼2層	2層	全体
移動支援のニーズがあり、アンケート調査を実施した地域がある。	6	2	17	25
活動区域内で移動支援のニーズがあり、アンケート調査を実施した結果、移動サービス導入について検討している。	1	2	7	10
活動区域内で移動支援のニーズがあり、アンケート調査を実施した結果、買い物に困っている人が多い実態があったため、移動販売の業者とのマッチングを行った。	8	0	15	23
移動支援が必要との声は聴くが、具体的な協議実施やアンケート実施には至っていない。	8	1	32	41
移動支援が必要なのではないかと思っているが、制度が複雑で地域で話合う提案をしにくい(説明できない)。	6	0	22	28
移動支援以外のニーズが高い。	4	0	12	16
その他	2	1	10	13

■ 1層(直営含む) ■ 1層兼2層 ■ 2層 ■ 全体

【SC】 移動支援の取組が地域で進まない理由



	1層(直営含む)	1層兼2層	2層	全体
制度が複雑で、生活支援コーディネーターから提案しにくい。	6	1	30	37
制度が複雑で、地域住民の理解を得るのが難しい。	4	1	21	26
ドライバーの不足や高齢化により担い手がいない。	10	3	43	56
車両保険の適応基準(75歳以下でない)と入れないのハードルが高い。	0	0	14	14
移動支援をお願いできる団体・事業者等がない。	3	2	25	30
地域の公共交通との兼ね合いから導入が難しいそう。	6	1	24	31
事故や安全上の不安等を理由に、取組が進まない。	7	2	35	44
補助単価や利用者負担等の設定根拠が難しい。	3	2	16	21
必要な車両の確保が難しい。	5	2	28	35
その他	4	0	12	16

■ 1層(直営含む) ■ 1層兼2層 ■ 2層 ■ 全体

高齢者施策での移動支援に係る取組について

第9期ひろしま高齢者プラン

生活支援体制整備の生活支援活動等の拡充の中に、移動支援の内容を明記

移動支援研修会の実施(県)

地域包括ケアシステム評価指標

広島県地域包括ケア伴走支援事業

【実施主体】広島県地域包括ケア推進センター

◎市町の実情に応じて、オーダーメイド、一体的・総合的に伴走支援を実施。

老人保健健康増進等事業(国)

市町の伴走支援

「関係省庁の連携による中山間地域等における高齢者等の移動手段確保に向けた支援に関する調査研究事業」